

<p>★学校の教育目標 笑顔と優しさのあふれる、個性豊かな児童の育成</p> <p>★目指す学校像（ビジョン）</p> <p>【めざす児童・生徒像】 やさしい子（重点） かしい子 たくましい子</p> <p>【めざす学校像】 生き生きと個性輝く子供が主役の楽しい学校</p> <p>【めざす教師像】 すべての“いのち”を守り、育む教師 子供一人一人を大切に温かい学級をつくる教師 地域をステージにした教育活動を展開できる教師 特別支援教育にかかわる専門的な知識・技能を身に付けた教師</p>	<p>★重点計画の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○互いを大切に、自己と他者を尊重する姿勢を育む環境づくり ○相手の気持ちを考え、理解するための特別活動や七生特別支援学校との交流、SST等の取り組み ○対話的な学びを効果的に取り入れた授業づくり ○地域の多様な人材を活用しながらの授業づくり ○大学との連携、地域の活用により、体を動かすことが楽しいと思える活動を通して、運動好きな児童の育成
---	--

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標	
				取組指標	成果指標
いのち	自他の“いのち”を大切に、自己肯定感を高める教育活動の実践	互いに思いやり助け合う態度を育て、様々な人とかかわる体験を重ねることで、自分も他人も大切にできるようにする。	思いやり週間の実施や、その振り返りを行うと共に、学年の実態に応じた学級指導を通して、互いを大切に自己と他者を尊重する姿勢を育む環境づくりを行う。	4 「自己と他者を尊重する姿勢が育つよう、学級活動や道徳の時間に指導すると共に、いじめが発生した際には、保護者と連携をとりながら児童の指導に当たった」と回答した教員が85%以上	4 「自分・友達を大切にすることができた」と回答した児童が85%以上
				3 「自己と他者を尊重する姿勢が育つよう、学級活動や道徳の時間に指導すると共に、いじめが発生した際には、保護者と連携をとりながら児童の指導に当たった」と回答した教員が80%以上	3 「自分・友達を大切にすることができた」と回答した児童が80%以上
				2 「自己と他者を尊重する姿勢が育つよう、学級活動や道徳の時間に指導すると共に、いじめが発生した際には、保護者と連携をとりながら児童の指導に当たった」と回答した教員が75%以上	2 「自分・友達を大切にすることができた」と回答した児童が75%以上
				1 「自己と他者を尊重する姿勢が育つよう、学級活動や道徳の時間に指導すると共に、いじめが発生した際には、保護者と連携をとりながら児童の指導に当たった」と回答した教員が75%未満	1 「自分・友達を大切にすることができた」と回答した児童が75%未満
			特別活動（たてわり班活動・クラブ活動等）や、七生特別支援学校との交流、SCを活用したSSTを通して、相手の気持ちを考えたり、相手の立場を理解したりすることができるようにする。	4 特別活動、七生特別支援学校との交流、SSTを通して、他者理解を深められるよう指導をした教員が95%以上	4 「友達（他者）への理解が以前より深まった」と回答した児童が85%以上
				3 特別活動、七生特別支援学校との交流、SSTを通して、他者理解を深められるよう指導をした教員が90%以上	3 「友達（他者）への理解が以前より深まった」と回答した児童が80%以上
				2 特別活動、七生特別支援学校との交流、SSTを通して、他者理解を深められるよう指導をした教員が85%以上	2 「友達（他者）への理解が以前より深まった」と回答した児童が75%以上
				1 特別活動、七生特別支援学校との交流、SSTを通して、他者理解を深められるよう指導をした教員が85%未満	1 「友達（他者）への理解が以前より深まった」と回答した児童が75%未満
学び	一人一人を大切にしながら多様な学びの実現	児童自ら課題を見つけ、探究し、協働して考えを深め合い、課題を解決できるようにする。	4 「対話を効果的に取り入れるよう、意識して授業づくりを行うことができた」と回答した教員が95%以上	4 「友達に考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりする授業は分かりやすい」と回答した児童が90%以上	
			3 「対話を効果的に取り入れるよう、意識して授業づくりを行うことができた」と回答した教員が90%以上	3 「友達に考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりする授業は分かりやすい」と回答した児童が85%以上	
			2 「対話を効果的に取り入れるよう、意識して授業づくりを行うことができた」と回答した教員が85%以上	2 「友達に考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりする授業は分かりやすい」と回答した児童が80%以上	
			1 「対話を効果的に取り入れるよう、意識して授業づくりを行うことができた」と回答した教員が85%未満	1 「友達に考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりする授業は分かりやすい」と回答した児童が80%未満	
地域	地域をステージとする学びを充実させ、保護者・地域とともに創りあげる教育課程の創造	地域の多様な人材と連携しながら授業を創ることで、児童の成長に繋げていく。	4 「地域の人材を活用して授業を行うことができた」と回答した教員が80%以上	4 「地域の人との学習が楽しかった」と回答した児童が90%以上	
			3 「地域の人材を活用して授業を行うことができた」と回答した教員が70%以上	3 「地域の人との学習が楽しかった」と回答した児童が85%以上	
			2 「地域の人材を活用して授業を行うことができた」と回答した教員が60%以上	2 「地域の人との学習が楽しかった」と回答した児童が80%以上	
			1 「地域の人材を活用して授業を行うことができた」と回答した教員が60%未満	1 「地域の人との学習が楽しかった」と回答した児童が80%未満	
		大学の教授や学生ボランティアを活用し、授業や休み時間に体を動かすことが楽しいと実感させる働きかけを行う。また、学校公開等を利用し、保護者と一緒に体を動かすことが楽しいと思える活動を行う。これらを通して、体を動かすことが好きと思える児童を増やすとともに、体力向上を図る。	4 「授業や休み時間に児童が楽しんで体を動かせるように、遊びを取り入れたりと、運動が楽しいと実感させる働きかけを行ったりすることができた」と回答した教員が80%以上	4 「以前より体を動かすことが楽しくなった」と回答した児童が90%以上	
			3 「授業や休み時間に児童が楽しんで体を動かせるように、遊びを取り入れたりと、運動が楽しいと実感させる働きかけを行ったりすることができた」と回答した教員が70%以上	3 「以前より体を動かすことが楽しくなった」と回答した児童が85%以上	
			2 「授業や休み時間に児童が楽しんで体を動かせるように、遊びを取り入れたりと、運動が楽しいと実感させる働きかけを行ったりすることができた」と回答した教員が60%以上	2 「以前より体を動かすことが楽しくなった」と回答した児童が80%以上	
			1 「授業や休み時間に児童が楽しんで体を動かせるように、遊びを取り入れたりと、運動が楽しいと実感させる働きかけを行ったりすることができた」と回答した教員が60%未満	1 「以前より体を動かすことが楽しくなった」と回答した児童が80%未満	

※評価指標・評価基準は、2の段階を現状としています。